

エコライフ・カフェ

実施報告書 2016

inくまもと

5月19日&6月1日



事業名	エコライフ・カフェin熊本			
開催日時	2016年5月19日(目水) 13:00～16:00			
会場	肥後民家村内 旧河野家 (熊本県玉名郡和水町江田30)			
目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドイツの環境の先進事例を学ぶことへの支援と情報提供。「第19回環境NPOリーダー会外研修」への応募希望者への情報提供やコンサルテーション 2. Qサポと熊本県の環境NPO等、また参加者同士のネットワーク構築 3. 熊本県の環境NPO等の活動情報、ニーズ収集 			
対象	熊本県または近隣県の環境NPO・企業・行政・個人			
参加費	一般 1,000円、会員 500円			
参加者実数	4名	40%	目標人数	10名
入会者	1	環境共生施設研究所 野口修一様		
スタッフ	宮原理事長、田口、三澤			
内容(流れ)	開会あいさつ 海外研修について説明 話題提供 質疑応答 アンケート記入と事業紹介 個別相談	宮原理事長 宮原理事長 泉優寛氏(認定NPO国際NGOロシナンテス) 参加者からの質問への経験・調査からの返信 Qサポ事業の年間予定について及びQサポ支援体制についてご紹介 各参加者より、話題提供者、宮原理事長、事務局へ各種相談、ご要望		
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者のほとんどが講演内容に満足し、自分自身の活動を客観的に見るきっかけを持ったようであった。 ・熊本地震の余震の影響もあり、熊本市内の事務局より、玉名郡和水町へ場所を移しての開催となったため、昨年は参加しにくかった、会場に近い会員さんに参加いただくことができた。今後も、地域でさらに集まって情報や意見交換ができる仕組みづくりをして行けるようにする。 ・今年度の参加者には活動分野に偏りがなかったが、逆に、活動地域や分野に多様性があった為、互いに学び合えた。 			
改善	<ul style="list-style-type: none"> ・4/14、16の熊本地震の被災の為に、5月9日事務局業務を再開してから、十分な集客活動をする事ができなかった。以前より研修制度について興味を持っていると相談を受けている会員を中心に集客を行ったが、余震の考慮もして、実施時間を夜間から日中にした結果、勤務時間の都合で参加できないという声もあった ⇒改善として、同じ内容でもう一度実施する予定である。目標人数は、本来達成すべきであった10名に不足する6名を最小人数として、できるだけ多くの方へ声を掛ける。実施日は、5月末。 ・エコライフ・カフェという事で通常の参加者同士の交流も目的ではあったが、参加人数が少なかったため、あまり参加者の要望には応えられなかった⇒今後の事業予定を告知したことで、参加できる日程を予定に入れてもらって確実に参加できるメンバーを増やせるようにしていく。 			

